

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

## 1. 本報告書について

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-03-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.15084/00002628">https://doi.org/10.15084/00002628</a>

## 1. 本報告書について

大西拓一郎

本報告書は共同研究プロジェクト「方言の形成過程解明のための全国方言調査」の「事前研究」に関する報告書である。

「事前研究」とは、本格的な調査研究を開始するための準備段階にあたる研究である。どのような研究にも本格始動する前の準備的研究段階は存在するはずである。とりわけ、われわれのプロジェクトのように多数の研究者が共同で同等の調査を行うことをベースにする研究においては、この準備段階が明瞭である。しかもこの段階は、準備と呼びつつもその後の研究の基盤となり、展開を左右することもあるという点において、重要な位置付けを持つ。それにも関わらず、案外この段階の重要性は忘れられがちであり、明確な記録が残されていないケースが少なくない。

記録があれば、将来全国的で大規模な研究を展開しようとする際にもいちいちについてゼロから出発する必要はない。先人の過程の記録は大いに参考になる。ただ、それぞれのことからは一見些末なことに見えるため、記録しておくことが忘れられがちである。しかし、些細なことほど、後になればなるほど分からなくなるものである。その点においてこの報告書は、将来の研究に向けた記録でもある。

本報告書は、この事前研究について報告するものである。吉田雅子が中心に作業を進め、大西とともに編集を行った。